

製品名: CD21 マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM84936

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:100, ICC 1:50-1:200
分子量	/

抗原情報

遺伝子名	CD21
別名	CR2; C3DR; Complement receptor type 2; Cr2; Complement C3d receptor; Epstein-Barr virus receptor; EBV receptor; CD21
遺伝子 ID	1380.0
SwissProt ID	P20023
免疫原	CD21 の合成ペプチド

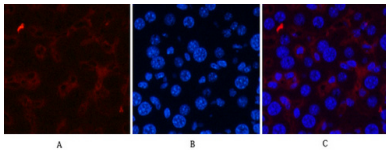
背景

補体 C3Dd、ヒト B 細胞および T 細胞上のエプスタイン・バーウイルス、ならびに HNRPU の受容体。B リンパ球の活性化に関与する。(微生物感染) エプスタイン・バーウイルスの受容体として作用する。

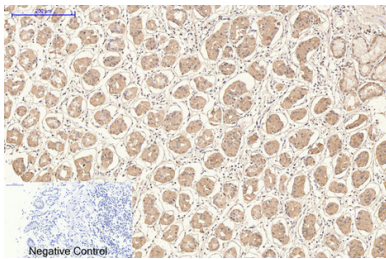
研究分野

-

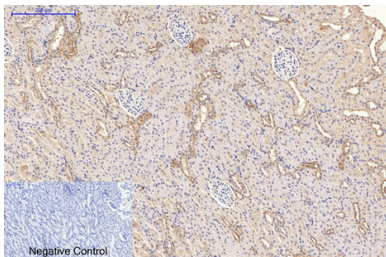
画像データ



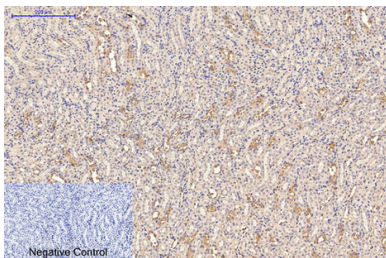
CD21 抗体(2C5)(赤)および DAPI(青)を使用したマウス肝臓組織中の CD21 の免疫蛍光分析。



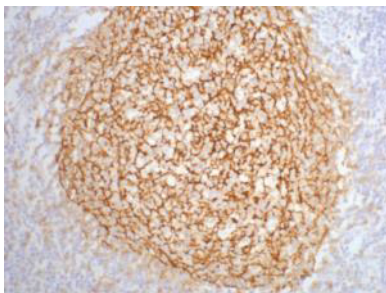
CD21 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト胃組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。ネガティブコントロールは二次抗体のみを使用しました。



CD21 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。ネガティブコントロールは二次抗体のみを使用しました。



CD21 抗体を用いたパラフィン包埋マウス腎組織の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧・高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。ネガティブコントロールとして、二次抗体のみを用いた。



CD21 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。